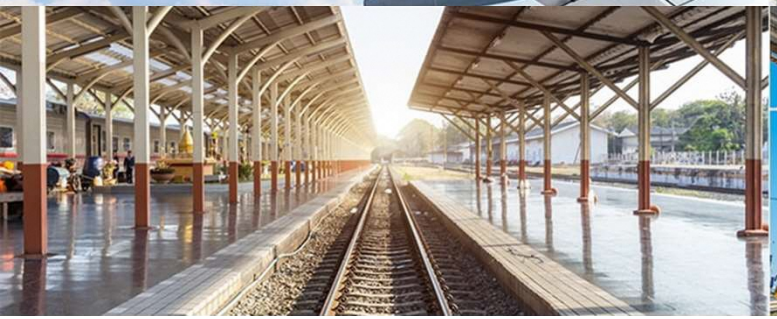
NAVITIME

スマートシティ関連、自治体課題の解決事例などのご紹介

～産学官デジタル研究会「デジくまネクサス」（第4回） 説明資料






株式会社ナビタイムジャパン

お問い合わせ先

https://corporate.navitime.co.jp/topics/

会社概要

会社名	株式会社ナビタイムジャパン
代表者	代表取締役社長　大西 啓介（工学博士）
事業内容	ナビゲーションサイト・アプリの運営・開発 （トータルナビ、乗換案内、バス、自動車、自転車、バイク、トラック、ウォーキング、地図、他社との協業など） 経路探索エンジンのライセンス事業 動態管理ソリューション事業 CASE事業 交通コンサルティング事業 交通事業者向けソリューション事業 MaaS事業 メディア事業 ロケーションマーケティング事業 観光ソリューション事業 海外事業 インバウンド事業 トラベル事業
社員数	約450名（2024年4月現在）
設立	2000年3月



ナビタイムジャパンの南青山オフィス

会社概要

経営理念

経路探索エンジンの技術で世界の産業に奉仕する。

基本方針

ナビゲーションエンジンで、
世界のデファクトスタンダードを目指す。

Navigation engine by NAVITIME

世界中の人々が安心して移動できるために。

事業領域

トータルナビ事業	・コンシューマー向けに「NAVITIME」等のナビゲーションサービスの開発・運営 ・旅行会社＆観光バス会社向けソリューション「行程表クラウドby NAVITIME」の開発・運営
トラベル事業	・「NAVITIME Travel」等の旅行系サービスの開発・運営と、自治体向け観光アプリの開発・運営・コンサルティング等 ・訪日外国人向けアプリ「Japan Travel by NAVITIME」の開発・運営、外国人観光客誘致などの各種コンサルティング
ドライブ事業	・カーナビやドライブレコーダーなど自動車関連のコンシューマー向けアプリの開発・運営
ツーリング事業	・自転車・バイクのナビゲーションを主軸としたコンシューマー向けアプリの開発・運営 ・自治体向け、サイクリングコースとアプリの連携等を提案
バス・ウォーキング事業	・バス・ウォーキングに特化したコンシューマー向けアプリの開発・運営 ・企業や自治体向けに、ウォーキングアプリを活用した、健康経営や自治体住民の健康や周遊による観光活性施策の提案など
CASE＋KDDI協業事業	・KDDI協業アプリの開発・運営 ・新モビリティやテレマティクスなどの企業連携・サービス開発・運営
ドコモ協業事業	・通信キャリアとのプロダクトアプリ/サービスの開発・運営
MaaS/移動データ事業	・MaaSに関する企業連携などを行う ・移動ビッグデータを活用し、道路交通分析や移動需要予測など、交通の最適化や街づくりなどのコンサルティング
トラックカーナビ事業	・トラック専用アプリ「トラックカーナビ」の開発・運営
B to B SaaS事業	・店舗データ管理クラウドサービスの開発・提供 ・物流業界向け動態管理ソリューションの開発・提供
ソリューション事業	・「NAVITIME」等のサービスで使用されている地図表示やルート検索等の機能をAPIやSDK形式で販売
公共交通事業	・公共交通事業者向けのソリューションサービスの開発・運営
スポーツビジネス事業	・スポーツ文化やスポーツ観戦を軸にした、地域の観光や交通のコンサルティング

事業領域

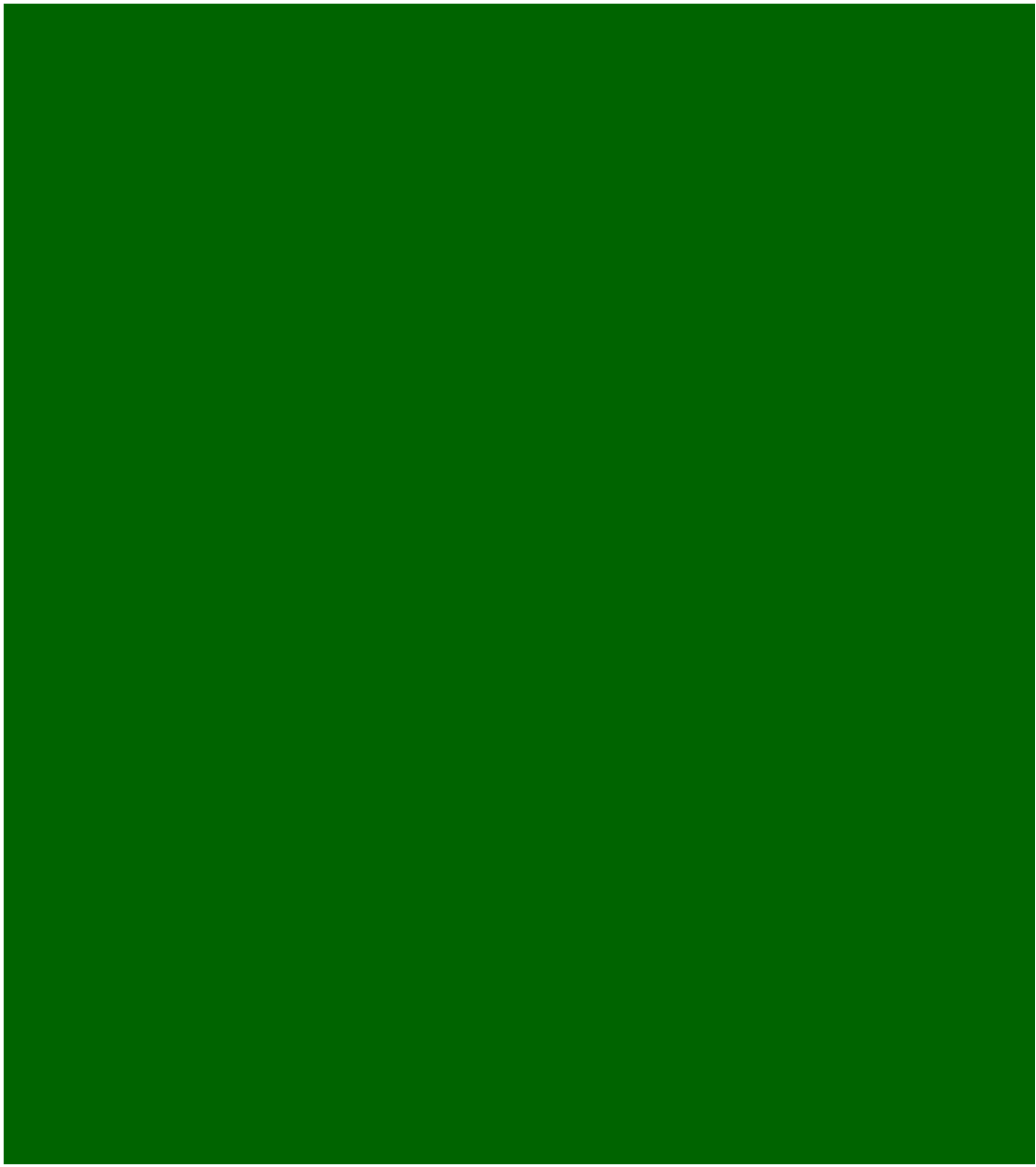
ナビタイムジャパンは、世界初のナビゲーション技術「トータルナビ®」をコア技術として、様々な移動手段や、利用シーンに合わせたサービスを提供しています。



月間ユニークユーザー数　約5300万UU

※2024年6月末時点

ラグビーワールドカップ2019
訪日外国人の動態分析

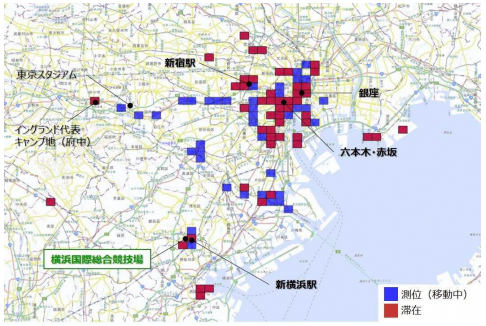


国際的スポーツイベント開催に伴う訪日外国人の動態分析結果

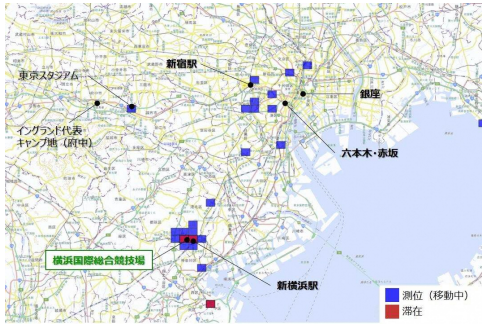
2019年11月2日（土）に横浜国際総合競技場で開催されたラグビーワールドカップ2019日本大会 決勝（イングランドvs南アフリカ）当日の会場周辺における訪日外国人の動態調査

■本分析結果のポイント
－決勝観戦者の多くが都内に滞在後、競技場周辺へ移動傾向
－試合開始約5時間前から会場周辺に来訪、試合開始時刻の18時頃はスタジアムに集中、試合終了後は2時間ほどで移動傾向
－代表選手のキャンプ地周辺の滞在もみられる

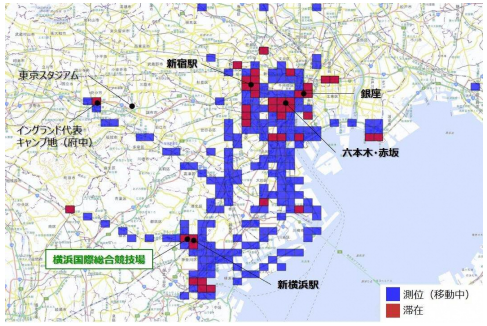
●分析内容について
本分析では、例として11月2日の決勝当日に横浜国際総合競技場周辺でGPSによる位置情報が取得された外国人ユーザーを対象に、測位・滞在状況や同競技場及び最寄り駅である新横浜駅周辺への入出時刻、時間帯ごとの測位者数などを可視化することで、ワールドカップ観戦者の動態を明らかにしています。



測位・滞在状況（8時）



測位・滞在状況（18時）



測位・滞在状況（22時）

詳細はこちら
https://data.navitime.co.jp/example/2019/11/20/post_5.html

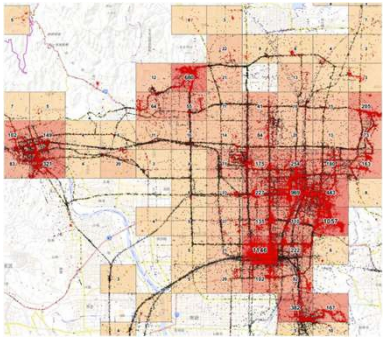
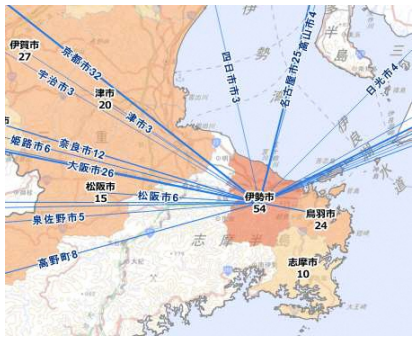
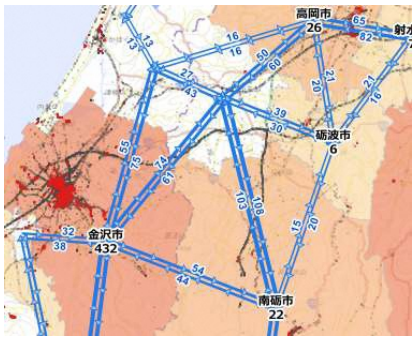
交通・移動データ分析・コンサルティング

ナビゲーションを通じて蓄積したデータや技術を活かし、
交通・移動に関するデータ分析・コンサルティングを行っています



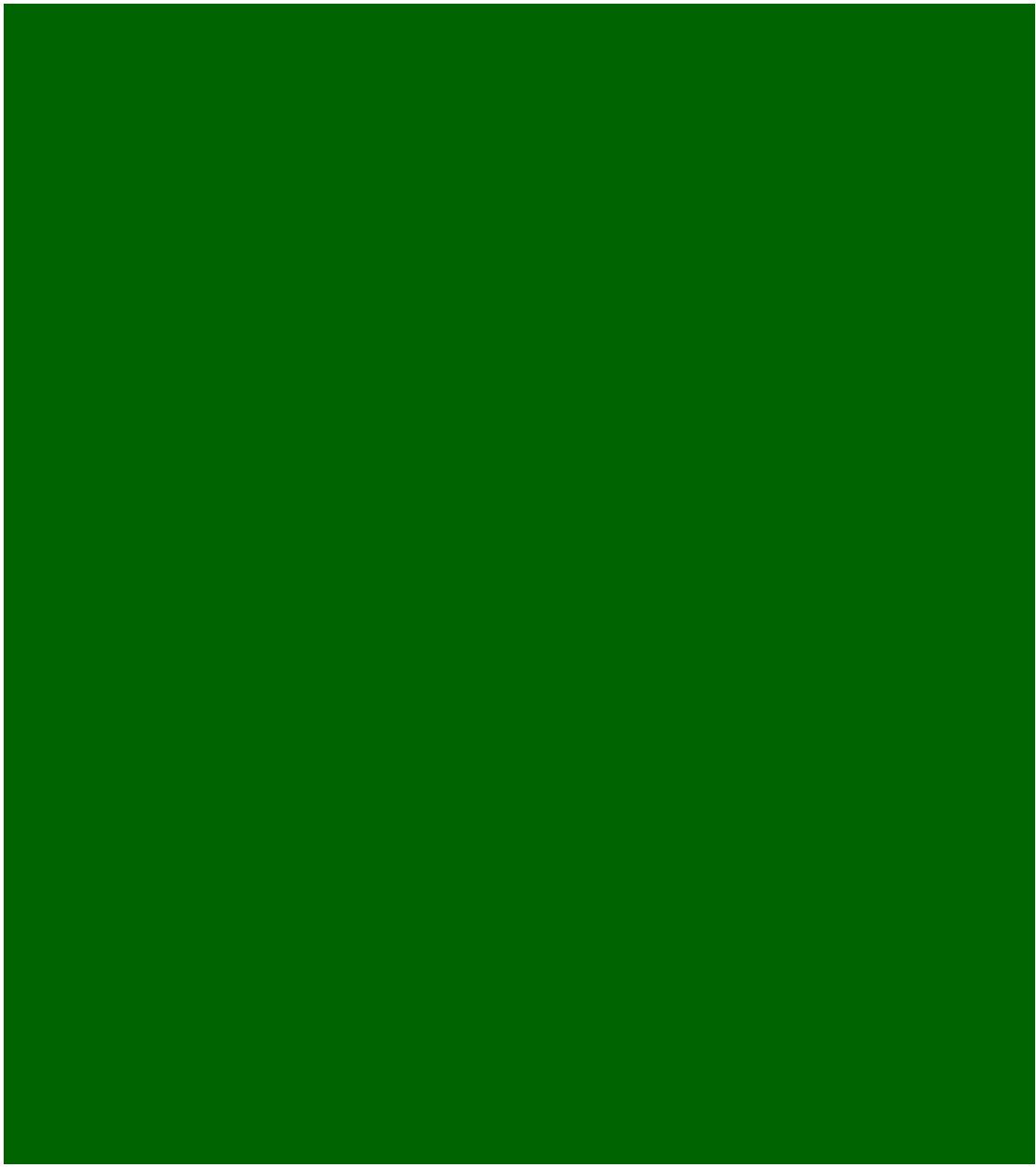
ナビゲーションに加え、交通自体の最適化・地域の活性化によって移動全体を最適化

ビッグデータを活用した分析手法

特長	滞在分析	相関分析	流動分析	交通分析
分析観点	どのような人が各地域にどれくらい滞在しているか	２つの地域がどれくらい同時に訪れられているか	２つの地域を訪日客が直接移動しているか	交通における課題は何か
イメージ図				交通手段 / 空港発 / 空港行 / 総計 阪神高速4号湾岸線 35 45 80 JR阪和線 76 51 127 南海本線 65 70 135 総計 176 166 342
分析項目の例	人気エリア・スポット 国籍別の特徴 時間帯別分布	人気の観光地組合せ 意外な組合せの選択 訪日客の移動ニーズ	県外からの流入経路 県内の周遊ルート 通過する訪日客の経路	路線ごとの利用者数 鉄道OD 乗換駅

現状評価されている観光資源を明らかにすることで、広域連携による効果的なプローション方針を探る

観光DMP、観光データ分析プラットフォーム「観光データプロファイラー」



自治体やDMO、観光事業者への運用支援

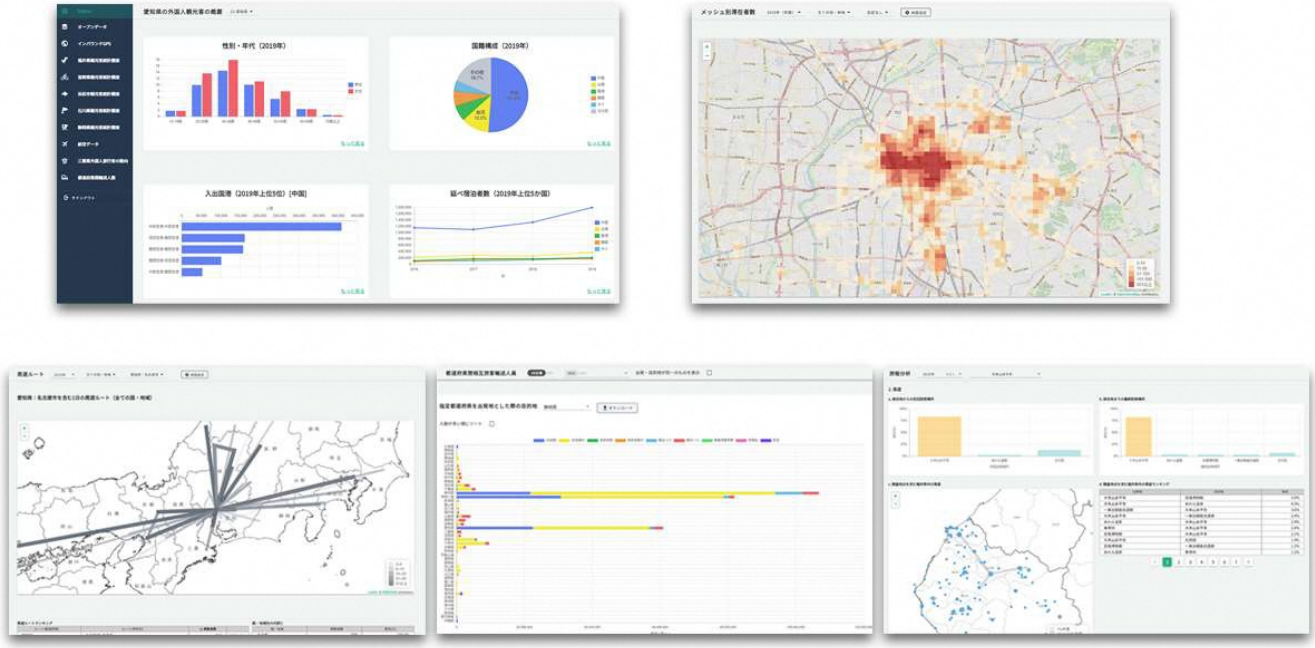
地域活性化を図るとともに、観光地域づくり及び観光における社会課題解決手法を全国に波及させていくことを目的とし、最適な施策立案・意思決定をサポートするデータ・マネジメント・プラットフォームと、旅行者が自由に旅程を作成し、コンテンツの予約、決済まで一気通貫で行えるコンテンツ・パッケージ・プラットフォームの構築を進めております。

（一般社団法人中央日本総合観光機構様との事例）

中央日本総合観光機構と株式会社ナビタイムジャパンの
連携事業の実施に関する協定

NAVITIME × GO CENTRAL JAPAN

株式会社ナビタイムジャパン　　一般社団法人
中央日本総合観光機構



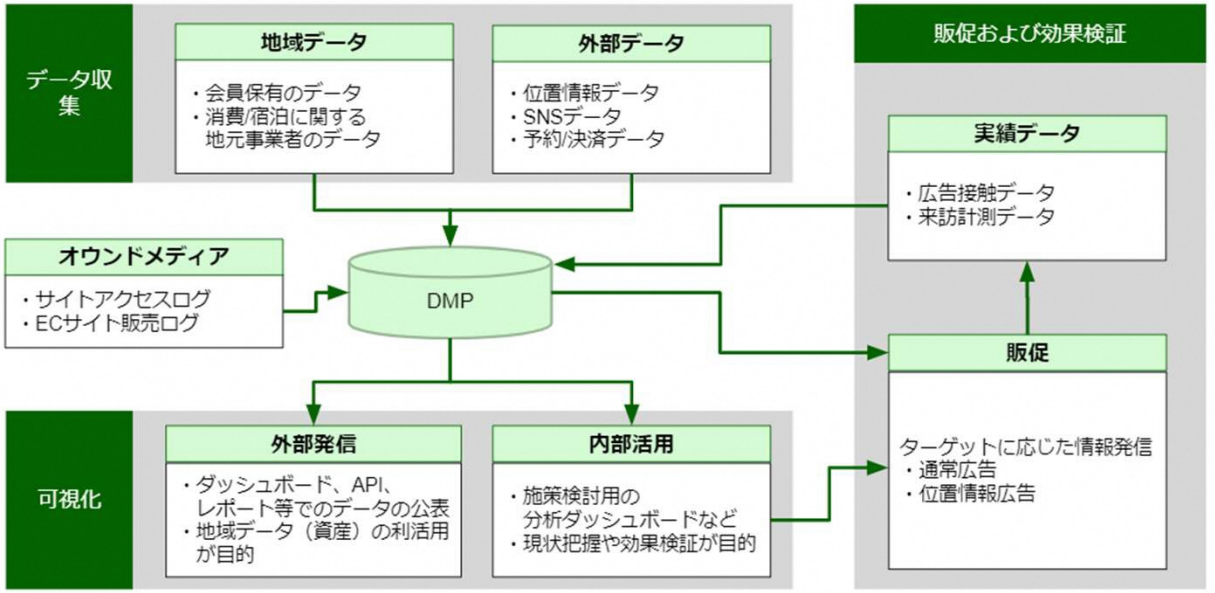
詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202204/19_5465.html

自治体やDMO、観光事業者への運用支援

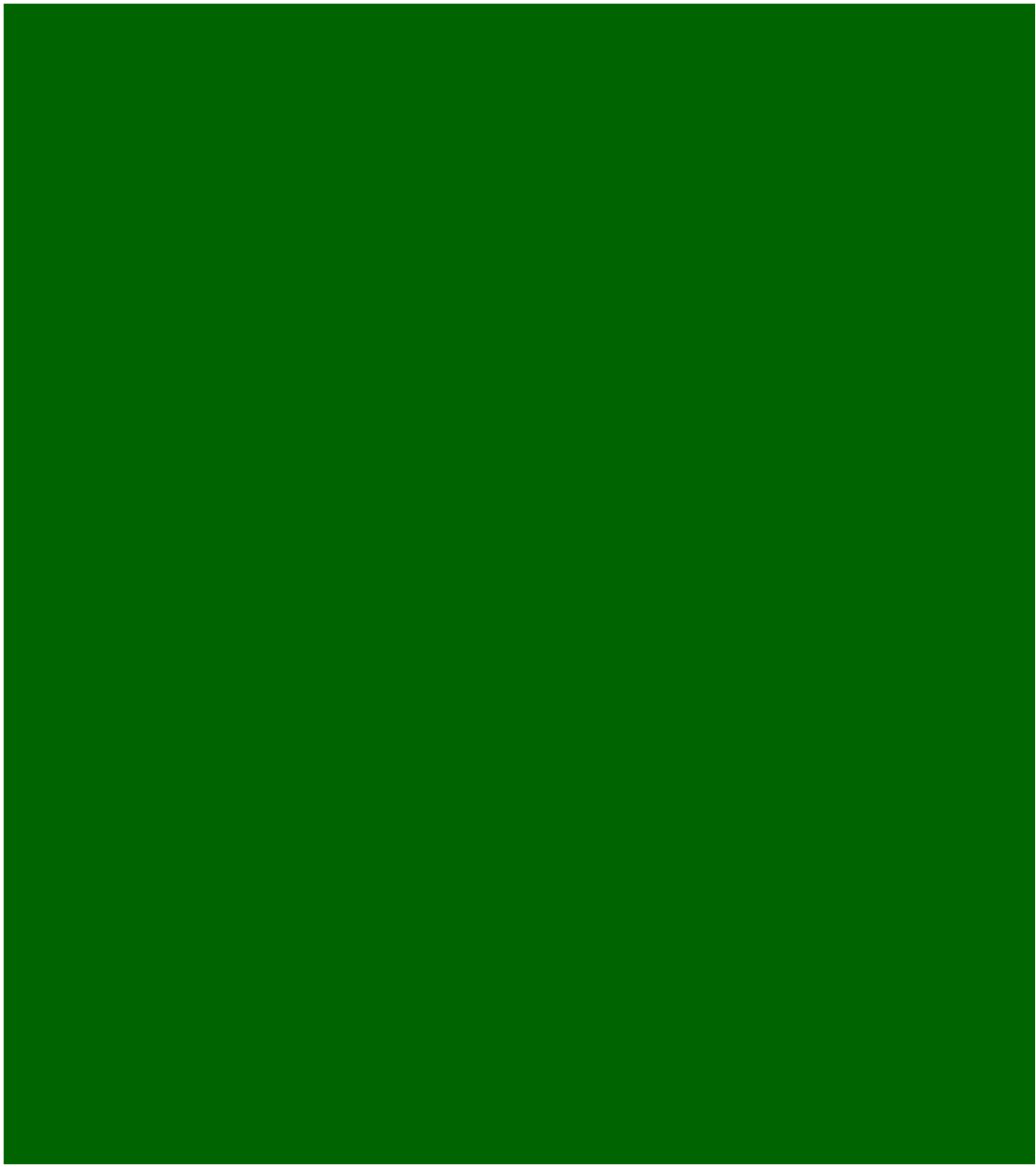
ナビタイムジャパンでは、自治体やDMO、観光事業者の皆さまに対し、分析に必要なデータを作るためのコンテンツ制作と、観光向けのDMPの構築および持続的な運用を支援しています。
「観光データプロファイラー」は、観光における地域や事業者が所有するデータや外部データ、ナビタイムが保有する各種GPS／移動データを組み合わせて保管、分析／活用できるようにするプラットフォームです。保管したデータはダッシュボード上に可視化することで、組織内におけるKPI/KGI管理やプロモーション戦略の検討、観光施策の検討、受け入れ環境整備の課題抽出など、様々な場面での分析活動で利用することができます。





詳細はこちら
https://data.navitime.co.jp/tourismprofiler/

マラソン大会をはじめとする大規模交通規制



スポーツイベント向け「迂回ルート検索システム」を提供

「迂回ルート検索システム」は、スポーツイベントの主催者向けに、路上マラソン大会等で発生する大規模な交通規制に対して、車の迂回ルート検索や、周辺地域への告知機能を、パッケージとして提供するサービスです。イベント公式サイトや、ナビタイムジャパンの経路検索サービス『NAVITIME』Web版に、迂回ルート検索機能や告知バナーを表示できます。紙のチラシに掲載されているものを、Webでも提供できるだけでなく、交通規制を回避するルート案内までを提供します。迂回ルートには、ナビタイムジャパンの経路検索を活用しているため、当日の交通状況に応じたリアルタイムの交通・渋滞情報を考慮し、自動で迂回ルートを提案します。



詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202410/09_5805.html

マラソン大会時の大規模交通規制ご活用事例

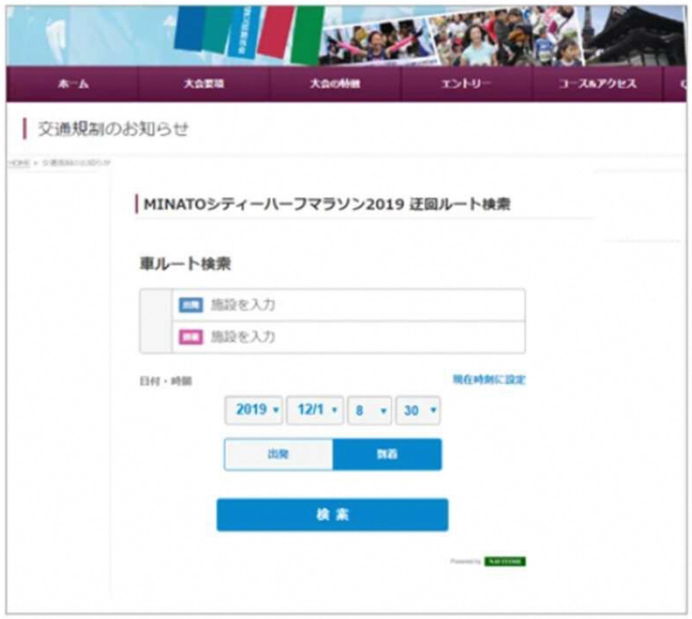
MINATOハーフマラソン様の活用事例では、影響を最小化するべく、交通規制においても時間ごと区間ごとといった細かな設定がなされています。従来の情報提供では、利用者が規制情報と自身の移動経路を照らし合わせ、迂回経路を各自で計画する必要があり、普段走り慣れていないエリアにおいては不安も大きく、コールセンターなどへの問い合わせも多数発生しておりましたが「迂回ルート検索システム」においては、区間ごと時間ごとに精緻な規制データを設定し、一人ひとり異なる発着地に応じた迂回ルートを検索できるため、不慣れなエリアであっても自動的に規制を迂回した最適な経路の案内が実現できました。

問い合わせ対応時のご活用で対応工数削減

交通規制のチラシ



大会公式サイト　交通規制情報ページ

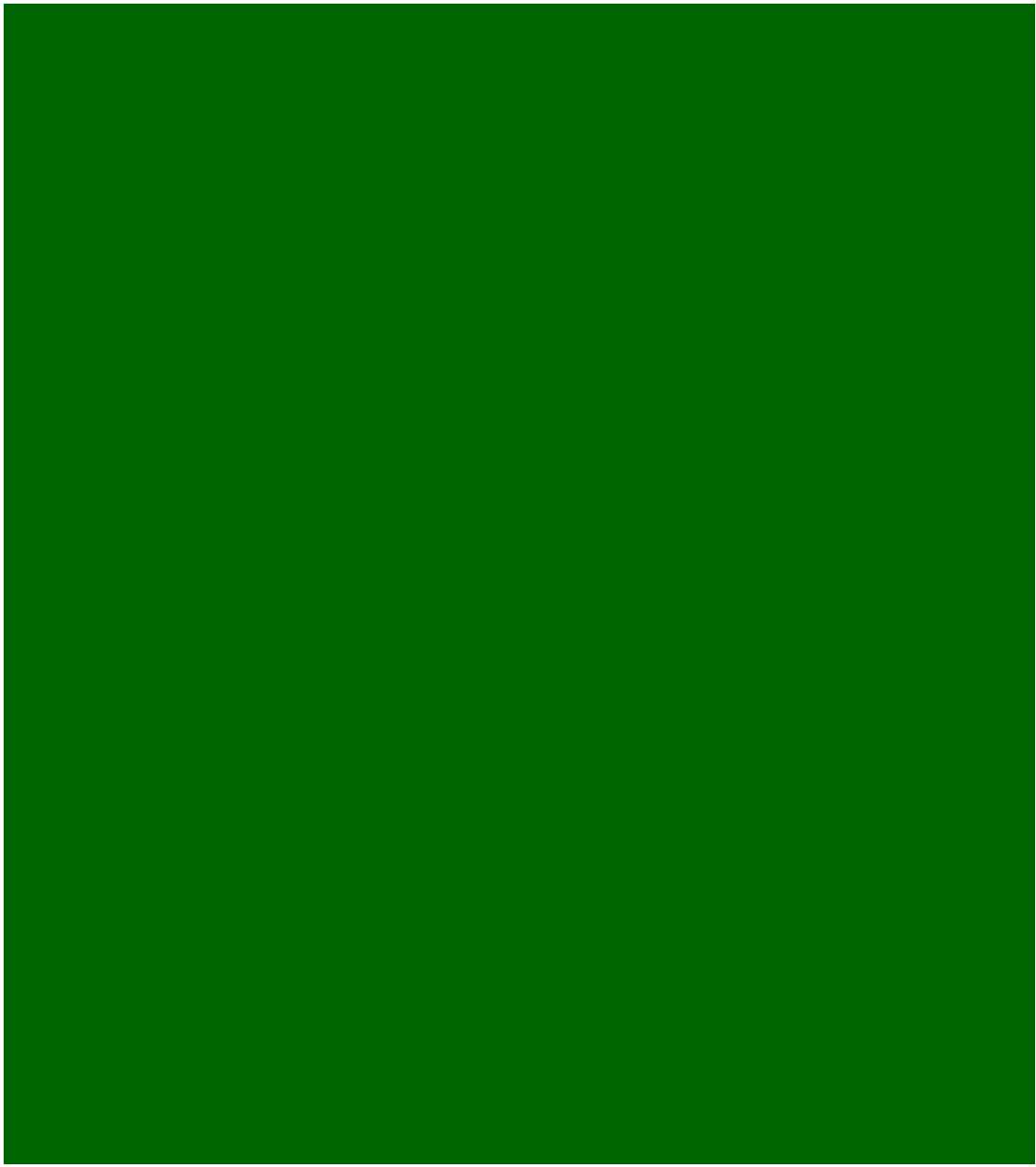


チラシでの規制情報告知に加え、大会公式サイトに迂回ルート検索システムを設置。
規制情報だけでなく迂回経路の検索が可能に。

詳細はこちら

https://media.navitime.co.jp/blog/case/tdm_minatocityhalfmarathon

ビッグデータを活用した
混雑予報と回避情報を提供



隅田川花火大会の混雑予報と回避情報を提供

ナビタイムジャパンが保有する経路検索ビッグデータを活用し、会場周辺駅の混雑状況を分析することで、駅、時間ごとの混雑予報を提供いたしました。

・当日朝までは過去同大会の検索データから分析した混雑予報

・開催当日は、順次増える検索データをリアルタイムに集計し、1時間単位で混雑予報を更新

・混雑を回避するための情報として、「時間をずらす」「混雑する路線を避ける」等をおすすめする情報をあわせて提供

混雑予報画面



会場周辺マップ



詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/201807/23_4506.html

巨人戦開催日における東京ドーム周辺駅の混雑予報

巨人戦の来場者だけでなく通勤・通学などの日常生活で駅を利用する地域の人々の、快適な移動の一助として活用していただくことを目的に、巨人戦開催日にあわせて、東京ドーム周辺駅の混雑予報を提供。特設ページを開設し、ナビタイムの経路検索サービス内に掲出、ルート検索の結果に応じて、東京ドーム周辺駅が到着駅もしくは出発駅に指定された場合に、特設ページにリンクするバナーが表示されます。また、東京ドームシティの対象店舗施設で当日の巨人戦チケットやジャイアンツ公式アプリ内のクーポンを提示するとお得なディスカウントサービスをご利用いただけます。





『NAVITIME』スマートフォンサイト



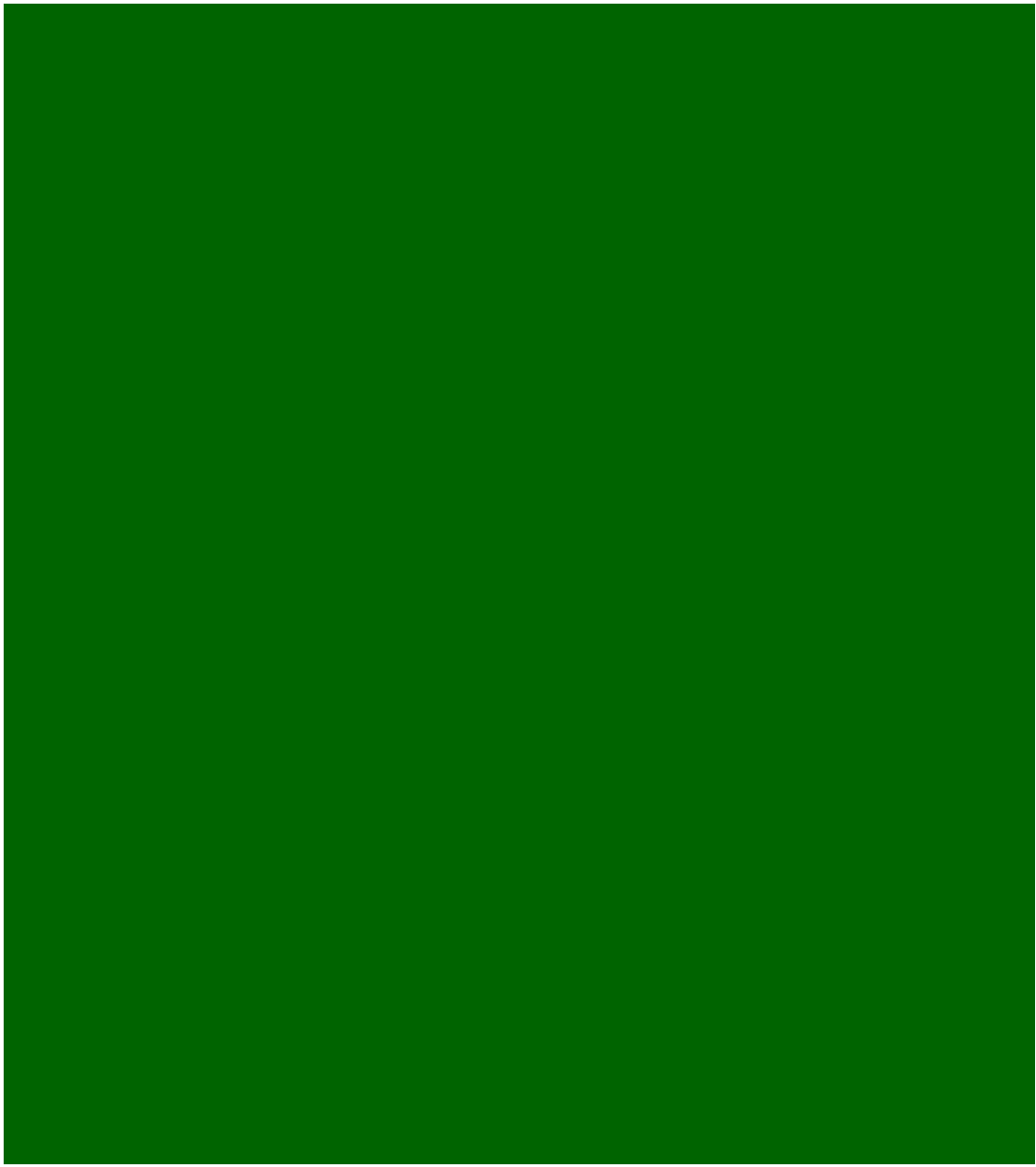
『NAVITIME』PCサイト

詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202108/12_5380.html

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202203/25_5459.html

観光×スポーツ、観光庁「DXの推進による観光・地域経済活性化実証事業」に参画、「ユニタビ」を提供



ユニタビとは“ ユニ着て旅する ”

～わたしたちの想い～

好きなチームの「ユニフォーム」を着て、みんなで応援をするからチームとの一体感が生まれて観戦が楽しくなる。1日を「旅」と捉えて、試合の前後もユニフォームを着て、街を歩き、食事を楽しめば、楽しい時間がもっと伸びるはず。
ユニタビは、観戦・旅のお供となり、行きたい試合を探し、QRチケットを登録してするだけで、サッカー観戦の１日を存分に楽しめる新しい体験を提供します。



詳細はこちら
https://site.uni-tabi.jp/

静岡県藤枝市と共同で、
「サッカー観戦 × 観光」、観戦客の周遊を促す観光DX

静岡県藤枝市のスポーツツーリズムプロジェクト実証、市とナビタイムジャパンが共同で観光DXを進めながら、サッカー観戦による人の流れを活かした地域経済活性化を目指しています。
また、試合に合わせてスタンプラリーイベントも展開しており、スタジアム周辺だけでなく遠方の観光スポットや飲食店へのチェックインもあり、従来の観戦とは異なる行動変容がありました。



「イベント」タブから、チェックインラリーイベントに参加

登録したチケット情報から、ポイント獲得が可能なエリアを表示

GPSをオンにした状態で「チェックインする」ボタンを押下

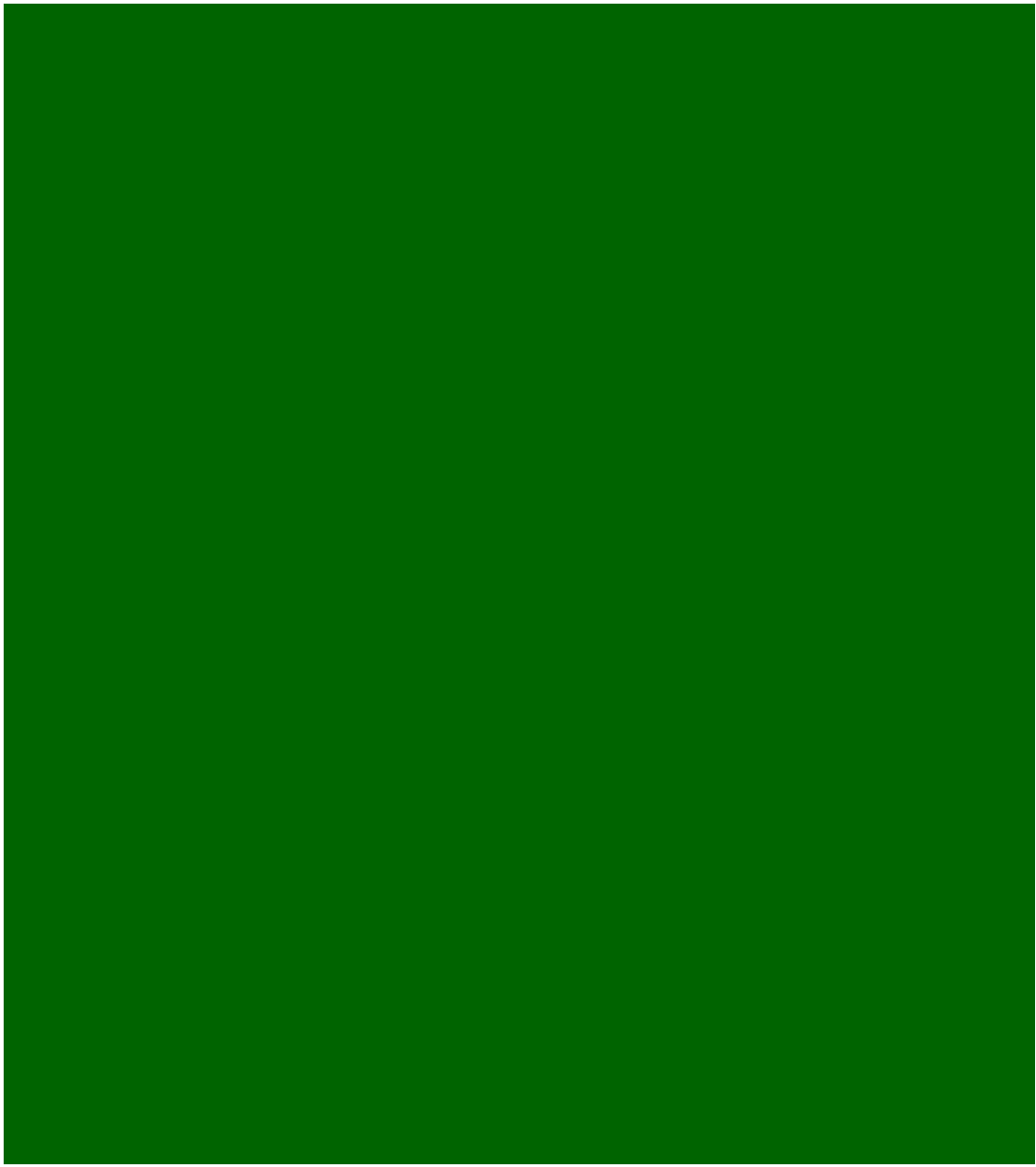
チェックインが完了するとポイントを獲得

獲得したポイントは、クラブグッズや特産品等の景品と交換

詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202304/27_5586.html
https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202407/19_5763.html

MaaS、地方創生、観光ソリューション、誘客・地域活性化など取組



東京臨海副都心エリアのMaaS実証実験アプリ『モビリティパス』を提供

東京都が公募した「MaaS社会実装モデル構築に向けた実証実験プロジェクト」に基づく、MaaS実証実験の一環として提供。本実証実験を通じて、今後も東京臨海副都心エリアの情報を広く発信するとともに、便利な移動手段を提供することで、国内外の観光客のスムーズな移動と回遊率向上を図り、東京臨海副都心エリアの観光活性化に貢献。



ルート検索結果から、鉄道・シェアサイクル・バス・予約制シャトル等に連携し、そのまま予約・決済が可能。お台場エリアの地図と観光関連記事やスポット情報を閲覧できるほか、エリア内で利用できるクーポンを配信提供いたしました。

詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202001/09_5193.html

https://api-sdk.navitime.co.jp/api/maas/

日本橋エリアへの誘客、周遊及び購買促進のためのコンテンツツーリズム

日本橋エリアにて、日本橋の特色の一つである「舟運」を軸として、「舟遊び×スイーツ×サブカルチャー」をテーマとした、周遊及び購買促進のためのコンテンツツーリズム「ゆらり遊舟（あそびふね） ぶらり日本橋」を実施しました。

これまで日本橋に馴染みの少なかった層と、サブカルチャーやスイーツファン層をメインターゲットに、新しい文化であるサブカルチャーと伝統あるスイーツで日本橋エリアへの誘客や舟遊びのきっかけを造成します。また、得られたデータを分析・活用することで、持続的な地域経済活性化に寄与する街づくりや新たなサービス開発につなげます。



詳細はこちら

https://corporate.navitime.co.jp/topics/pr/202209/29_5513.html

お問い合わせ先

株式会社ナビタイムジャパンの取材・講演会・プレス関連のお問い合わせ先：

https://corporate.navitime.co.jp/topics/

国内観光・訪日外国人の行動実態、道路の利用実態などデータ分析のお問い合わせ先：

https://data.navitime.co.jp/menu/